

# 広報いちのせき chinoseki I-Style

Stylish & Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life  
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の  
元気を発信するマガジン

6<sup>1</sup>

June  
2012 No.161

COVER★伊藤達朗さん  
舞川地区が美の里づくりで特別賞

シリーズ駅 Vol.06  
大船渡線「摺沢駅」

いちのせきを愛する「」な人 File\_05  
鈴木紀昭さん  
樹齢450年越えのサクラを守りたい

春の叙勲  
小岩喜久雄さん

岩手一関の手  
製硯師 佐藤鐵治さん

わたしの夢  
小野寺結衣さん (室根西小6年)

〔第1特集〕

新しい公共交通サービス

市営バスに乗ろう

〔第2特集〕

大会直前応援企画

それぞれのドラマ クライマックスへ

一関地方森林

川崎町門崎の鈴木紀昭さん宅の裏庭にアズマヒガンザクラがある。地域の呼称は「峰のアズマヒガン」。樹齢450年を超える巨樹だ。

県内の貴重な巨樹・名木について1997年から3年かけて調査したデータがある。(株)岩手県緑化推進委員会が行った存在確認と保護対象のための調査結果だ。樹種別エドヒガンザクラ部門の幹周順位は、遠野市にある2つの巨樹(「高隆のエドヒガンザクラ」730㍎、「大日山の桜」660㍎)に次ぐ3番目。幹周620㍎、根元周690㍎、樹高16㍎を記録した(1999年12月現在)。

紀昭さんが学生の頃、近所の人たちが集まってサクラの下で花見の宴をしていた。木の根元にある木舟様の下へ市内外から参拝客や、新聞でサクラが紹介された時は見学者が訪れたことも。春はサクラ色、夏は緑色に茂った巨樹。地域住民を楽しませ、見守り続けてきた。

しかし、30年前頃から樹勢は変化。枝が折れたり、幹にぽっかり穴が空いたりした。幹の皮が剥がれ、新しい皮ができる。その剥がれた皮が腐食し、そこに鳥が運んだケヤキやタラの芽のタネが発芽。ケヤキが成長し、サクラの立ち木が脅かされたことも。堂々と花を咲かせていた巨樹が遠い昔のよう。

市や県の指定に登録されてもいない無名のサクラ。「このままほうっておくと枯れてしまう。だが素人が手を出しては枯れを助長しかねない」とやるせない思いに胸が痛む。

「他にも古い木を残したいと思い悩

生き続ける地域の宝  
 樹齢450年越えのサクラを守りたい



素人ながらも巨樹の存続を願い続ける  
**鈴木紀昭さん**  
 Suzuki Noriaki 81 川崎町門崎

む仲間がいるはず。生きているものが枯れたら元も子もない。巨樹は5年や10年でできるものではない。今あるものをどう保存するか。価値を見出し、保存に手を尽くしたい」と力を込める。

以前、近隣の市で樹木医らが巨樹の樹勢回復作業を行ったという記事を目にした。素人ながらも研究を重ねるが、限界はある。「専門家や地域の支援の手が伸びてくれればこの上ない」。少しの期待を胸に、450年の歴史にさらなる活力をと意気込む。



4月下旬に見頃を迎えた「峰のアズマヒガン」。鈴木家の屋号からこの名で呼ばれるように。空洞ができた幹から生えた新芽を発見。必死に生き延びようとしているのだろうか。来年もきれいな花を咲かせてほしい。

**Profile** 1931年川崎町生まれ。2008年3月まで38年間、市交通指導隊を勤める。家庭菜園で野菜を栽培。一時40種を育てたことも。農機修理を自ら行うほど、機械に強い。写真や読書など多趣味。妻と2人暮らし。川崎町門崎在住。81歳



**摺沢駅**

Surisawa\_sta.

**市役所窓口と同居する駅**

大船渡線は一ノ関駅から気仙沼駅へ走っていく。東へと延びた線路は途中、陸中門崎駅から大きく北にカーブする。摺沢駅から南に向かい、千厩駅から再び東へ。複雑な経過の未開通した線路は、その形から古くは「鍋つる線」、近年では「ドラゴンレール」の愛称で呼ばれている。

今回訪れたのは、この愛称の由来となった摺沢駅。駅前で旅館業を営む藤野静枝さん(60)に案内してもらった。

1925年7月26日に開業したこの駅は、一ノ関駅から気仙沼駅までの区間のほぼ中間。現在の駅舎は、市役所摺沢出張所・公民館・コ

ミュニティセンターとの複合施設。駅の隣には市役所窓口があるので利便性が高い。大東町の玄関口として多くの人が集う場所であり、地域の文化創造拠点でもある。

2010年4月から駅長を務める小野寺良直さん(62)は「当駅の自慢は名古屋市から感謝状をいただいたこと」と胸を張る。静枝さんの旅館に宿泊していた同市からの沿岸支援派遣職員の移動に協力したとして、河村たかし市長から贈られた。

新緑まぶしい季節。摺沢駅を出ると上り列車は柴宿駅へ向かう。

摺沢駅駅長 小野寺良直さん



駅舎の清掃、植木の刈り込みや雪かきなどの作業を地域の皆さんに協力してもらっています。地域との絆を強く感じます。当駅のモットーは「明るく元気にあいさつ」。地域に親しまれる駅を目指します。



左：柴宿駅へ向かう車窓から。県道一関大東線と並行する  
 右：下りの列車は、摺沢の街を横切るように千厩駅へと向かう

案内人

富二屋旅館 藤野静枝さん



駅前に住む私たちにとって、駅は生活空間の一部です。かつては町のにぎわいの中心。今も多くの人が集まる摺沢駅は、大東町の玄関口であり「顔」です。

花泉地域を走る市営バスは全15コース  
車窓からのどかな田園風景が広がります  
買い物に、通院に、用足しに、  
一人でも、仲間と一緒にでも利用できるみんなのバスです  
バスで地域を散策なんてのもすてきです

# 特集 新しい公共交通サービス 空、花、愛——バスの中に花泉の魅力を見つけました 市営バスに乗ろう



## 6月の目次 Menu

- 02 シリーズ 駅  
Vol.06 大船渡線「摺沢駅」
- 03 I(愛)な人 いちのせきを愛する人  
File.05 鈴木紀昭さん 樹齢450年越えのサクラを守りたい
- 04 COVER STORY  
伊藤達朗さん 舞川
- 05 特集 新しい公共交通サービス  
市営バスに乗ろう  
春の叙勲  
12 小岩喜久雄さん／金野達夫さん／菊池清人さん／亀掛川勝夫さん／及川征紀さん  
COMMENDATION  
13 京津畑自治会／室根町自治会連合会／大原自治公民館等連合会  
百年目の寿  
菊地トクさん／藤丸ムユキさん  
まちのトピックス  
14 一関で「遠藤泰彦杯争奪卓球大会」／花泉・花と泉の公園のボタンが見ごろ／大東・「家具の穴戸」で作品展／千厩で「せんまや気仙沼街道まつり」／東山で「岩日旗争奪岩手・宮城県境選抜中学校野球大会」／室根ふるさとセンターで「春の山野草展」／川崎・門崎小学校で最後の運動会／藤沢・黄海小学校で恒例の田植え
- 16 大会直前応援企画  
それぞれのドラマ クライマックスへ  
市民の広場  
20 笑顔で Good(小山歩さん)／キッズ写真館／ふれーふれークラブ(舞川中)／ウチのこ自慢／図書館だより／オススメイベント
- 6月の健康コーナー  
22 6月の健康情報／休日当番医／健康塾(佐藤元美医師)／元気のひみつ(菅原希杏さん)
- 6月のお知らせ  
24 文化財探訪／博物館催し物案内／市営住宅など入居案内／掲示板／文化センター催し物案内／募集／催し・講座／相談／お知らせ
- HOTLINE  
30 鳩山元首相が大東町を視察／溝畑宏前観光庁長官が一関市を訪問／感謝の気持ちを歌に乗せて発信
- 31 岩手一関の手  
製硯師 佐藤鐵治さん
- 32 わたしの夢  
小野寺結衣さん 室根西小6年

## COVER STORY

### 舞川地区が美の里づくりで特別賞 あじさいの郷づくりで魅力増大

一関の北部に位置する舞川地区。「みちのくあじさい園」を中心にあじさいを活用した農村振興や景観保全を展開。地区のあちこちであじさいが目につく。伊藤達朗さん(70)は同園園主でみちのくあじさい加工組合の組合長。古里舞川をこよなく愛する一人だ。



3月14日、舞川地区(あじさいの郷づくり推進会議、みちのくあじさい園、みちのくあじさい加工組合)の活動が評価され、平成23年度「美の里づくりコンクール」で美の里づくり審査会特別賞を受賞した。同コンクールは、地域住民の農業生産活動や美しい景観づくりの活動事例を表彰したもの。全国23団体の応募の中から6団体が選定された。

21年みちのくあじさい加工組合を発足し、23年からプリザーブドフラワーの製造販売を行う第6次産業へと進出。高齢者が中心になって携わり、農家の副収入を生み出すなど、地域活性を加速させる。

あじさいの見頃は7月中旬。多くの集客を期待する。



プリザーブドフラワーのアレンジメント

### 岩手県一関市 Ichinoseki City

東北のほぼ中心、盛岡市と仙台市の中間にある一関市は古くから岩手県南、宮城県北エリアの中核を担ってきました。2005年9月20日に一関市、花泉町、大東町、千厩町、東山町、室根村、川崎村の7市町村が合併。11年9月26日には藤沢町と合併し、「人と人、地域と地域が結び合い、未来輝く いちのせき」を目指して確かな歩みを進めています。



■面積 1,256.25km<sup>2</sup> ■人口 127,326人(男61,712人、女65,614人) ■世帯数 45,610戸 ■市花 なのはな ■市木 ぶな ■市鳥 うぐいす(以上2012年5月1日現在)

### いちのせきの広報誌

## I-Style

いちのせきスタイル  
2012年6月1日号  
No.161



I-Style(いちのせきスタイル)は、岩手県一関市が発行する広報誌です。中東北の拠点都市を目指して独自のスタイルで前進する誇り高きいちのせき(Ichinoseki)のインプレッション(Impression=感動)、インテリジェンス(Intelligence=知的情報)とインフォメーション(Information=お知らせ)を伝え、古里の魅力を、価値を、エネルギーを発信する情報誌です。6月1日号の印刷経費は1部28円です。本誌は一関市のホームページでもご覧になれます。旬な情報を画面上でもお楽しみください。一関市ホームページ <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

# 福祉バスから市営バスへ

花泉地域で3月12日から  
福祉バスに代わって、市営バスが運行されています。  
市営バスは15路線を週2日、2便ずつ運行。  
新しい市民の足として活躍しています。



## 地域住民の足として 欠かせない存在



2



3



4

- 1)花泉支所前で3月12日行われた出発式後、第1号の市営バスが出発
- 2)商店街を走る低床バス。鮮やかなボディーカラーが印象的だ
- 3)花泉地域公共交通検討会の様子。検討委員21人が12回もの会議を開き、市営バスの運行に向けて検討を重ねた
- 4)出発式であいさつする勝部修市長。「懇談会やワークショップに参加して下さった皆さんに感謝する。地域は人口減少や高齢化が進んでいる。福祉バスから市営バスに切り替わったが、これに満足することなく、継続して地域の実情を踏まえた地域に必要な形に見直していくことが大事」と述べた。

### コミュニティバスとは

コミュニティバス(略称「コミバス」)は、自治体などが住民の移動手段を確保するために運行するバスです。市街地や中山間地などの交通空白地帯で公共交通サービスを提供したり、主要施設や観光拠点などを循環したりするなど、さまざまな運行形態があります。

従来の乗合バスとの大きな違いは、住民の交通の利便性向上を目的とする「地域住民の足」であること。子供、高齢者や身体障害者など、自分で車などを運転できない人たちが商店街、医療機関や公共施設などに行くための大切な交通手段です。

### 今なぜ、コミバスが必要なのか？

市の高齢化率(65歳以上)は平成22年国勢調査で30.3%。超高齢社会(高齢化率24%以上)に突入しています。国立社会保障・人口問題研究所によると32年には35.8%になると推計されています。

市の面積は1256平方キロメートル。東西63キロ、南北46キロという広大な市域に

しかし、車両は国の制度を活用して「へき地の患者輸送のため」に整備されたもの。利用できるのは、医療機関からおおむね4キロメートル以上、もしくは交通機関を利用して15分以上離れた地域の住民に限られました。

### 福祉バス運行から見たもの

福祉バスの運行で、前述の条件を満たす住民は、「通院の足」を確保することができました。

しかし、条件を満たせない人は、福祉バスを利用することができないため、通院が不便だったり、買い物に出掛けることができなかつたりしました。自動車を運転できない高齢者や子供など、交通弱者への対応が課題として急浮上したのです。

平成21年4月、花泉地域の全住民を対象に、公共交通のあり方を考える「地域懇談会」が開かれ、同年7月には、市民と市職員が協働で「花泉地域公共交通検討会」を設置、23年4月までに12回もの会議が開かれ、バスルートやバス停などについて検討を重ねました。

は、駅やバス停から遠い地域も多く、高齢者や身体障害者が移動するには大変な状況です。この「移動しにくさ」が原因で、閉じこもりがちになることも少なくありません。

私たちは、日常的に人や社会と関わることで、充実した人生を送ることが出来ます。高齢社会を「幸福社会」にするためにも、移動手段の確保は重要です。

通院、買い物や用足しに、気軽に利用できるコミバスはシルバードの公共の足。年を取っても元気に街へ繰り出せる高齢者にやさしい社会の実現に向け、コミバスが大きく貢献すると考えられます。

### 始まりは福祉バス

花泉地域では、旧花泉町時代の昭和54年4月1日から「福祉バス」を運行してきました。

福祉バスは、町内の医療機関へ通院する人の「通院専用バス」で、当初は1日2路線、週3日の運行でした。その後、もっと多くの通院に利用してもらおうと1日2路線、週5日(月・金曜日)で10コースを運行、花泉地域のほぼ全域をカバーしました。

さらに、永井、涌津、油島、花泉、老松、日形、金沢の7地区で「地域懇談会」が開かれるなど、地域を挙げて花泉の公共交通を考えました。

当時の検討委員で花泉支所地域振興課の篠光昭地域協働係長は「通院に限定された福祉バスではなく、誰もが利用できる公共交通サービスを求める声が多くありました」と振り返ります。

こうして、花泉地域は全ての住民が利用できるコミバス「市営バス」の運行に向け、走り出しました。

### Shino Mitsuaki

笑顔あふれる市営バス、皆さん利用してください

花泉支所地域振興課 篠光昭地域協働係長



多くの皆さんに気軽に、安心して利用してほしいです。まだ利用したことのない人は、ぜひ、一度利用してください。市営バスの中では出会いがあり、会話が生まれます。みんなで街に出掛けて、心と体をリフレッシュしてください。人も街もますます元気になってほしいです。



1



# 市民ニーズに応える選択

市営バスの車両は3台、路線は15路線。便数も1路線あたり週2日、2便ずつ運行。充実したサービスは、乗客数を増やすためだけではなく、バスを利用したい人のそばへ行くための手段を検討し、選択した結果です。



- 1) 花泉支所前が市営バス全路線の起終点です
- 2) 高齢者などが乗り降りしやすい低床バス
- 3) 福祉バスを路線バスに改造したマイクロバス
- 4) 狭い道路も運行できる14人乗りのワゴン車
- 5) 回数券は、花泉支所市民課窓口とバス車内で販売しています

## 市営バスの概要

市営バス車両は3台です。福祉バスを路線バス仕様に変更した27人乗りの車両(排気量4899cc)、高齢者などが乗り降りしやすい27人乗りの低床バス(排気量5123cc)、狭い道路でも運行できる14人乗りのワゴン車(排気量2693cc)が1台ずつ走っています。

運行方法は、定時・定路線運行で、フリー乗降区間も設けられています。

運行路線は、市役所花泉支所を起終点にしていた福祉バ

ス路線(10路線)をベースに、岩手県交通の運行路線と重複しないよう考慮して15路線に再編。路線ごとに決められた曜日の時間帯に運行しています。

幅員が狭い市道(5路線)はワゴン車を運行。県交通が運行できなかった交通空白地域を解消するなど、地域のニーズに応えるきめ細やかなサービスで市民の足を確保しています。

便数(回数)は、1路線あたり週2日(平日)、午前と午後200円。小学生と障害者

手帳保持者は半額の100円です。

安全で健全な運行と運営を目指し、運営協議会(仮称)を設けて、運行状況の検証と見直しを継続的に行っていく予定です。

誰もが利用できるバス、市民が元気で楽しい生活を送ることができる公共交通サービスの充実を目指し、市営バスは今日も街を快走します。

## ニーズに応えた市営バス

市は市民のニーズを調査しました。地域懇談会を開いて

話し合うなど、市民と市職員が膝を交えて何度も検討を重ねました。

ニーズがあるのに、バス路線になっていない区間がありました。理由は、「道幅が狭くて、大型車両が通行できない」からでした。

「そこへバスを走らせよう」最小クラスの小型バスなら通れることから、ワゴン車を購入しました。

花泉のすごさは「乗客が少ない」「経費を抑える」ために安価なワゴン車を導入したのではなく、市民のニーズに応える選択だったことです。

- ① 永井1コース
- ② 永井2コース
- ③ 油島・涌津コース
- ④ 油島コース
- ⑤ 涌津・油島コース
- ⑥ 花泉1コース
- ⑦ 花泉2コース
- ⑧ 金沢・花泉コース
- ⑨ 金沢1コース
- ⑩ 金沢2コース
- ⑪ 日形・老松コース
- ⑫ 日形コース
- ⑬ 永井・老松コース
- ⑭ 永井・涌津コース
- ⑮ 老松・花泉コース
- 路線起終点(花泉支所周辺を除く)
- 停留所設置位置
- 岩手県交通運行路線



## 一関市営バス(花泉)運行路線図



岩渕虎雄さん Iwabuchi Torao

●いわぶちとらお  
1941年花泉町生まれ。09年花泉地域公共交通検討会の委員。花泉地域の公共交通サービスのあり方を検討。市営バスの運行を提案。71歳、花泉町永井在住

## 地域のニーズに応える市営バス 高齢者は本当に喜んでます ずっと、身近なバスであってほしい

検討委員会では常に「本心」を語ってきました。交通指導隊や地域交通安全推進員などを務めた経験を生かし、高齢者を交通事故から守るための視点からも公共交通のあり方と必要性を真剣に考えてきました。

公共交通が手軽に利用できるようになると、自家用車を持たなくても、誰の手も借りずに目的地に行ける安心感を得ることができます。また、経済的負担の軽減にもつながり、生活にゆとりができます。そんな公共交通サービス「市営バス」の実現に思いをはせながら、仲間と何度も検討してきました。

こうして2012年3月12日、ついに市営バスが運行を開始しました。高

齢者にはとても喜ばれています。「フリー乗降区間」の設置も特徴。まさに「戸口から戸口へ」という運行が可能になりました。市営バスが地域の皆さんに広く利用されるよう、その魅力を宣伝していきたいと思っています。

今後は、常に利用者の声に耳を傾けながら、需要の存在や変化を適時に捉えて、運行路線などをさまざまな角度から定期的に検証・検討することが重要です。

市営バス自体が、いつまでも地域のコミュニティの場であり続けるように、これからも協力していきたいです。通院や買い物などの用足だけではなく、「地域探訪」に利用するのも面白いかもしれませんね。

## とてもきれいでかわいいバス、気持ちがいいですね

伊藤良子さん 自営業 69 花泉町花泉



青いバスがとてもきれいでかわいい。商店街を走る姿を見かけると、気分も明るくなって気持ちがいいです。バスを使って街に来たというお客さんもいます。どんどんPRして、たくさんの人に利用されるといいですね。街がにぎやかになっていくことも期待しています。

## ますます便利な路線になりますように

佐藤 功さん 無職 81 花泉町金沢



市営バスが走るようになりました。フリー乗降区間もありがたいですね。コースやバス停がたくさんあってまだよく分かりませんが、確認しながらこれからも利用していきたいです。今後ますます便利な路線になっていくことを期待しています。



2012年5月16日午前8時30分。市役所花泉支所。金沢2コース(中山・刈生沢コミュニティセンター前経由)に乗りしました。水色の車体がきれいな低床バス。車内の天井は高く、広々。座席に着いた時の目線は、外に立った時とほぼ同じ。車高が低いと分かります。

運転手は葛西昭吾さん(65)。福祉バス時代からのベテランドライバーです。支所を出発したバスは国道342号を北へ。花泉の商店街をゆつくり抜け、金沢字内ノ目の三差路から主要地方道弥栄・金成線に入ります。

次々と停車し、利用者を乗せるバス。12の停留所の他にフリー乗降区間もあり、区内ならどこでも停車してくれます。家の門口に出て待つ人もしばしば見られました。

「今日はどこまで」「あそこが顔見知りです。」

「今日はどこまで」「あそこが奥さんも乗るかしら」などと、言葉が行き交う車内はにぎやかです。運行区間が細かく分けられているため、同じ地区の人が乗車することが多く、テレビやラジオの情報とは違う、より身近な地域の話題で持ち切り。まるで移動集会所のようです。

「今日はどこまで」「あそこが奥さんも乗るかしら」などと、言葉が行き交う車内はにぎやかです。運行区間が細かく分けられているため、同じ地区の人が乗車することが多く、テレビやラジオの情報とは違う、より身近な地域の話題で持ち切り。まるで移動集会所のようです。

目的地に着くと「お先に」とあいさつを交わして下車していく姿も印象的でした。同じ空間、同じ時間を共有するからこそ生まれるコミュニケーションが市営バスにはありました。

今日はこれからどこへ行くのか。わくわくする気持ちでバスを降りました。

★COMMUNITY BUS

# コミュニティーを 生み出す

市民の足が守られたまちは  
高齢者にやさしいまち

車内では自然にあいさつが交わされます。行先を語り合ったり、体を気遣ったり、何気ないけれど温かい会話が生まれます。人や社会との関わりが始まる大切な空間です。市営バスは、移動手段だけではなく、

高齢化率が30%を超える当市の多くは中山間地域です。交通手段のない人たちが商店街や医療機関などに出掛ける足は、古くから鉄道や民間路線バスが担ってきました。

しかし、車社会の進展でマイカーが増え、路線バスの利用者は年々減少し、収入は加算的に落ち込みました。不採算を理由に民間路線バス会社が撤退すれば、自分で交通

### 通院や買い物に便利、助かります

千葉恵子さん 64 花泉町金沢



週に一度は利用しています。移動の足がなければ病院や買い物に行けません。市営バスがあって助かっています。フリー乗降区間があるのもうれしい。一人暮らしなので、バスの中は情報交換の場にも。バスに乗ることを楽しみにしています。



手段を確保できない沿線住民は、生活の足を失います。

このような中、過疎対策、老人福祉問題、商店街の活性化など、さまざまな観点から地域の実情にあった公共交通サービスのあり方が議論されてきました。

市営バスは、過疎化や高齢化が進む地域の公共交通機関として大きな役割を果たしています。花泉地域は土日祝日、振替休日、年末年始を除く毎日運行されています。利便性を考え、フリー乗降区間も設けるなど、新しい地域の足として期待は高まる一方です。市内ではほかに大東、千厩、室根、川崎弥栄の4地域で市営バスが運行されています。一関、東山の両地域は民間バス会社に依頼して運行しています。

住民の足が守られたまちは、高齢者にやさしい街でもあります。出掛ける機会が多くなれば、人や社会との関わりが増えます。市営バスの運行によつて、普段なかなか会えなかった昔の友人と会えるようになったという話も少なくありません。バスが運ぶ笑顔は、生き生き輝く暮らしが守られている証。市営バスが生み出す古くて新しいコミュニティーにも注目です。

- 1) バスの心地よい揺れを感じながら目的地へ。車中には、いつも古くて新しいコミュニティーが生まれている
- 2) 市営バスを運転する南花泉タクシーの皆さん。右から菅原房義さん、葛西昭吾さん、伊藤剛さん
- 3) バスは15に再編された路線を走る。花泉の原風景に出会う小さな旅のよう
- 4) 車内に張り出された乗車案内。乗客みんなで確認
- 5) 優先席をご利用下さいのステッカー。ここでは、全ての席が「結う先席」だ



## 菊地トクさん

中央町二丁目



面倒見がよく働き者  
男踊りが得意

明治45年  
3月22日

Kikuchi Toku

トクさんは昭和11年に喜一さんと結婚。子が2人、孫が4人、ひ孫が5人います。

気が強くて面倒見がよく、自宅で下宿を営むなど働き者のトクさん。以前はよく温泉に通っていました。男踊りを得意としていて、民謡を歌います。自転車に詳しく、自営の輪業を進んで手伝いました。甘いものが好きです。

## 藤丸ミユキさん

大東町大原

お神楽踊りが好き  
散歩と草取りで元気

明治45年  
4月25日



Fujimaru Miyuki

ミユキさんは大東町曾慶の出身。昭和7年に菊之進さんと結婚。子4人、孫が11人、ひ孫が19人います。

手が器用で裁縫が得意。お神楽が好きでよく歌や踊りを披露していたそう。今は、主にテレビを見て過ごし、天気の良い日は散歩や草取りを行います。長寿の秘けつは何でも食べることです。

## 重ねた歲月 刻んだ年輪

100歳の誕生日を迎えた2人を紹介します。

## 百年目の寿

CONGRATULATIONS

農水省の「食と地域の『絆』づくり」  
京津畑自治会が県内唯一の優良事例に



勝部市長(左)に選定を報告した(右)二人目から菊池会長、懸田支配人、伊東副会長

京津畑自治会(菊池建会長、54世帯)は、農林水産省が農林水産業と農山漁村の活力再生を目的に全国の地域活性化の先進事例を選定する「食と地域の『絆』づくり」優良事例に選ばれました。

同自治会は、千人以上が訪れる「食の文化祭」や「京津畑交流館山がっこ」を拠点にグリーンツーリズムを展開。食文化などを通じた地域おこしが評価されました。

菊池会長、伊東光浩副会長と山がっこの懸田等支配人は4月17日、市役所を訪れ、勝部修市長に選定を報告しました。菊池会長は「これまでの取り組みが評価された。食を通して地域の元気を発信していきたい」と意欲を見せていました。

東日本大震災における貢献者表彰  
室根・大東から2団体が受賞



勝部市長(左)に受賞を報告した松山会長(右)と菅原会長(中)

室根町自治会連合会(松山昭雄会長)と大東町の大原自治公民館等連合会(菅原五三男会長)は公益財団法人社会貢献支援団体(東京都港区)の平成24年度年度社会貢献者表彰「東日本大震災における貢献者表彰」を受賞しました。松山会長と菅原会長は5月16日、市役所を訪れ、勝部修市長に受賞を報告しました。

両団体は、隣接する気仙沼市、陸前高田市へ食糧支援・入浴支援を継続して行いました。松山会長は「当たり前のことをしていただけ。地域内での協力があつての受賞」、菅原会長は「お互いさまの気持ちで行った。みんな大変な中でよくやってくれた」と話していました。



看護業務功労 元県立南光病院総看護師長

## 菊地清人さん

さくち・きよと 68 関が丘

1965年から県内の精神科病院に39年間勤務、心の病を抱える人に寄り添う看護に力を注ぎました。「精神疾患は目に見えにくい部分が多い。患者と接するときは言葉と言葉のやり取り、コミュニケーションを大事にしてきた」と振り返ります。

退職間際の2年間は、総看護師長として現在の南光病院の計画・設計に携わりました。

受章にあたり「これまで多くの人たちとの関わりがあり、その中で育ててもらった。家族や職場の同僚の支えがあったからこそ」と話していました。



消防功労 元市消防団分団長

## 亀卦川勝夫さん

きげがわ・かつお 74 千厩町

1960年千厩町消防団に入団。部長、副分団長などを経て04年分団長に就任、合併後も市消防団の分団長として活躍。06年に退団するまで46年間にわたり、地域の安全・安心のために尽力しました。

入団当時は、人力が主だった時代。リヤカーでポンプを運んだこともあったそうです。消火よりも火を出さない「防火」に力を注ぎました。

「受章は先輩、同僚、後輩の協力和家族の理解があったからこそ」と感謝していました。



消防功労 元藤沢町消防団分団長

## 及川征紀さん

おいかわ・せいき 70 藤沢町

1961年藤沢町消防団に入団。97年から分団長を務め、03年に退団するまで42年にわたり、地域防災と災害対応に尽力しました。

「人命・財産を守ることが消防団の使命」と強い信念で活動。02年7月の台風6号による大雨洪水災害の際は3日間、身を置いて徹夜の作業を行いました。

受章にあたり「先輩、団員や地域の皆さんの協力で長年務めることができた。共に頑張ってきた仲間を代表としての受賞だと思っている」と感謝していました。



消防功労 元一関市消防本部消防監

## 小岩喜久雄さん

こいわ・きくお 66 千厩町

1966年千厩町消防団常備部団員に。72年の両警地区消防組合発足時に身分を移行。以後、同組合千厩消防署長、市消防本部防災安全対策監を歴任し、07年に定年退職しました。常に住民の安全を考え、率先して現場に出動。昼夜を問わず消防・救助活動に尽力しました。「異動するたびに大きな災害に遭遇した」と振り返ります。

受章にあたり「自分だけの功績ではない。本来は先輩、同僚やみんなでもらうべきもの。震災で多くの人が犠牲になった中で申し訳ない」と話していました。



消防功労 元一関市消防本部消防監

## 金野達夫さん

こんの・たつお 65 萩荘

1966年旧一関市消防本部入り。両警地区消防組合移行後は千厩消防署副所長、消防本部総務課長、合併後の一関市消防本部総務課長などを歴任し、08年に定年退職しました。

一関消防署庶務係長時代から消防団屯所の環境整備、消防団員の処遇改善に尽力。また、大規模災害に備えた防災設備の充実、非常用食糧などの配備を推進しました。

受章にあたり「身に余る光栄。先輩、同僚や消防団員など多くの人の支えがあったから」と話していました。





1

### 白熱したラリーに歓声

一関市総合体育館で「遠藤泰彦杯争奪卓球大会」

「遠藤泰彦杯争奪卓球大会」(一関市卓球協会主催)は5月13日、一関市総合体育館「ユードーム」で行われ、市内外から参加した約500人の選手が熱戦を繰り広げました。

今年で12回目の同大会には、中学生から60歳以上まで幅広い年代が参加。選手たちはシングルスとダブルスで日頃、重ねて磨いた技を競い合いました。

真剣な表情で球を打ち合い、勝利を目指す選手たちの白熱したラリーに、会場から大きな声援が送られていました。



5

### 一関一高付属中が3位入賞

東山で「岩日旗争奪岩手・宮城県境選抜中学校野球大会」

「第7回岩手日旗争奪岩手・宮城県境選抜中学校野球大会」は5月12、13の両日、東山球場などで行われ、岩手・宮城両県の強豪12チームがトーナメント方式で優勝を争いました。

市内からは8チームが出場。このうち一関一高付属は初戦で強豪佐沼(登米市)を1-0で完封すると、2回戦は逆転で舞川を3-2で破り、市勢で唯一4強入りしました。準決勝は、優勝した栗駒(栗原市)に0-4で敗れましたが、堂々3位入賞を果たしました。

2

### 咲き誇ったボタンに満足

花泉・花と泉の公園のボタンが見ごろを迎える

花と泉の公園の「ぼたん園」は5月12日から「ぼたん祭り」を開催しています。見ごろを迎えた19日、市内外から訪れた大勢の家族連れらが、色鮮やかな大輪の花を鑑賞したり、撮影したりしていました。

同園には、併設された日本ぼたん協会指定見本園と合わせて約300品種が植栽されています。市内青葉二丁目から訪れた佐藤和則さん、満子さん、響ちゃんと十文字瑛子さんは「たくさんのおぼたんがとてもきれいです」(満子さん)と満足そうでした。



6

### 色とりどりの草花を見て楽しむ

室根ふるさとセンターで「春の山野草展」

室根公民館とむろね山野草の会が主催する「春の山野草展」は5月12、13の両日、室根ふるさとセンターで行われ、県内外から訪れた約2,500人の来場者でにぎわいました。

同展は今年で4回目。会場には同会会員が育てた山野草120種250点が展示されたほか、即売会なども行われました。気仙沼市から訪れた川原千代子さん(65)と小岩晃子さん(78)は「毎年欠かさず来ています。山野草は派手さがなく、優しい感じがとても好きです」と色とりどりの草花に満足そうでした。



3

### 手作りの作品が勢ぞろい

大東・「家具の穴戸」で作品展

市内で創作に取り組んでいる人たちの作品を展示する「手作り作品展」は4月28日から5月6日まで大東町摺沢の「家具の穴戸」で開かれました。

同展は、主催する穴戸はつえさんが「作品を作っている人たちに発表の場を提供したい」と毎年5月の大型連休に行っているもの。14回目の今年は、市内10人が手掛けた「陶芸」、「和紙と古布の貝ひな」や「つるしびな」などが展示され、県内外から訪れた約300人が見たり、触れたりして、心ゆくまで楽しみました。



7

### 地域住民400人が参加。有終の美を飾る

川崎・門崎小学校で最後の運動会

門崎小学校(佐藤毅校長、児童61人)最後の「連合運動会」は5月19日、同校で行われ、児童のほか、地域住民400人が参加、五月晴れのグラウンドに児童らの歓声が響きました。

同校は25年4月に薄衣小学校と統合することが決まっています。最後の運動会は、住民参加の種目を増やしたり、かわさき夏まつり花火大会のマスコットキャラクター「かわたまドン太君」が登場したりと多彩なプログラムで盛り上がりました。佐藤校長は「地域の皆さんが大勢参加してくれた」と感謝していました。

4

### 千厩に1万5000人、アイドルも出演

千厩で「せんまや気仙沼街道まつり」

「せんまや気仙沼街道まつり」(気仙沼街道交流推進事業委員会主催)は、千厩町の四日町、東栄町の両商店街を歩行者天国に行われ、約1万5000人の来場者でにぎわいました。

震災からの復興とまちおこしを目的に開かれた同まつりは「気仙沼復興支援市」、「第19回気仙沼クラシックカーミーティング」や「千厩まちなか音楽祭」など多彩な催しが目白押し。岩渕徳吉会長は「四日町と東栄町の振興会が協力して開催したまつり。来年以降も続けていきたい」と意欲を見せていました。



8

### 手植え作業で世代間交流

藤沢・黄海小学校で恒例の田植え

黄海小学校(高橋嘉和子校長、児童96人)の4~6年生48人は5月13日、実習田「びかびか田んぼ」で田植えをしました。

田植えは総合的な学習の一環。同日は教職員、PTA、地元黄海老人クラブ連合会など約40人の大人も参加。児童と一緒にこがねもちの苗を一株一株丁寧に植え付けました。

佐川 稜真君(4年)は「田んぼに入るのは初めて。泥の感触が気持ちよかった。収穫が楽しみです」とにっこり。秋には稲刈りが行われ、収穫祭が開かれる予定です。



一関  
花泉  
大東  
千厩

東山  
室根  
川崎  
藤沢





チームのモットーは「勇往邁進」  
日本一という夢の実現のため  
練習あるのみ

一関修紅高校男子バレーボール部監督

# 高橋昇禎

Takahashi Noriyoshi

## Profile

1973年北上市生まれ。亜細亜大卒業後、実業団チーム「東レアローズ」に所属し、アタッカーとしてVリーグなどで活動。帰郷後、6年前、一関修紅高校の事務職員となる。休部していた男子バレー部を立ち上げ監督に就任。同校を県内の強豪校に再度押し上げた。38歳。



### 大会直前応援企画

## それぞれのドラマ クライマックスへ

6月は、スポーツをしている児童生徒にとって一つの節目の月。高総体、中総体、小学生は全国予選会など大会が目白押しだ。  
大会まであとわずか。これまで練習してきた成果を存分に発揮してほしい。選手、指導者、家族も思いはひとつのはずだ。  
4年後に岩手で国体が開催される。その国体で一関市はバレーボール成人の部の会場地となる。4年後を見据えた各年代の連携や強化策も市バレーボール協会を中心に積極的に展開されている。  
本号では、大会直前応援企画として、大会での活躍を誓う指導者と練習に打ち込む選手たちの汗を追った。



### 10回連続で 4強の厚い壁にあたる

一関修紅高校男子バレー部は今年1月に行われた県新人大会で10回連続のベスト4に終わった。同校を率いる高橋昇禎さん(38)は「勝ちきれない。優勝できなければ初戦の敗退と同じ」と満足していない。「10回連続ベスト4はすごいという人もいるが、上に行けないのが情けない」とも。原因を「抽象的かもしれないが、勝ち方を知らない。自分たちの気持ちの中に勝手に序列を作っているような気がする」と分析し、「センスも高さもある選手たち。あとは勝ち方を覚える経験が必要」と状況を打破するため「大いに頑張らなければならない」と気持ちを込める。

同校は昨年の震災で体育館が使用不能となっており、離れた場所にある体育館での練習を余儀なくされているが「昨年は、練習場所も転々とし、思うような練習ができなかった。今年は、練習場所は確保できた。その分、ひたすら練習しようと思う」とベスト4の壁を壊すため選手たちにも覚悟を求めている。

### 将来を見据えた選手起用

高橋さんは将来Vリーグや全国で活躍できる選手を育てることを常に意識しているという。将来を

見据えたポジションでプレーさせている。「岩手のレベルを上げるためにも、ここから日本で活躍する選手を育てたい」と話す。また、練習内容も選手が自主的に考えて行うようにしている。「私が監督であるうちは、私が主導してもいいが、選手が大人になった時は自分で考えて行動しなければならない」からだ

うだ。選手たちの可能性を伸ばす姿勢がうかがえる。  
指導者になった理由を「日本一になるため」と語り「選手たちと一緒に日本一を目指している」と真剣なまなざしに。「そのためには今年、ぜひ県の優勝旗がほしい」とこれまでの苦い思いを晴らそうとリベンジを誓う。

右)夜間に行われた練習試合。社会人を相手に引けをとらない試合ぶり(5月12日、ブロックが修紅高)

下)2月に花巻で行われたVリーグ会場で、元全日本選手で現在実業団チーム「サントリーサンパース」のゼネラルマネージャーを務める河野克巳さん(左)から大会に臨む心構えを伝授された

右下)4月に行われた一関地区大会。高さで力強さで圧倒



## 持ち前の高さで4強の壁破り、いざ決勝へ

## 母校のために 生涯現役、日々勉強 基本なくして応用なし

大原中学校男子バレーボール部コーチ

# 中澤 純

Nakazawa Jun

Profile

1967年大東町生まれ。地元高校を卒業後、市内の企業に就職。クラブチームに所属し、全国大会にも出場。現在もクラブチームと県内の40歳以上で構成するシニアチームに所属し、現役選手として活躍する。会社と家族の理解に感謝しながら母校の復活を願い指導する。妻、子2人、両親の6人家族。44歳。



## 好きな言葉は「積小為大」 小さな積み重ねが 大きな夢を実現する

萩荘黒澤バレーボールスポーツ少年団監督

# 渡部美香

Watabe Mika

Profile

1974年一関市生まれ。中学、高校でバレーボールを経験。仕事と主婦業の傍ら萩荘黒澤バレーボールスポーツ少年団の監督を務め、週3回の練習で指導に情熱を燃やす。末っ子の翔くん(小2)もスポ少に所属し、バレーボーラー。家族は夫、中1、小6、小2の3人の子供。37歳。



### バレーボールの 素晴らしさ伝えたい

萩荘黒澤バレーボールスポーツ少年団の監督を務める渡部美香さん(37)はママさん監督だ。

地元の中学校の練習に誘われ、「中学校を強くするために小学校で基礎をしっかりと」と小学校のスポーツ少年団を立ち上げたのが6年前。始めた当初は「大会がいつあるのかもわからず、練習相手を探すのにも苦労しました」と当時の苦労を振り返る。また、指導の経験はなく「すべてが手探り状態でやれば中学校も必ず強くなると信じてやってきました」と語り、「指導方法を教えてくれる先生にも出会い、感謝しています」と転機が訪れ、徐々に結果も出てきたという。設立当初の目的の小中学校の連



休日には各チームを招いて練習会を開催。互いに切磋琢磨している。



試合の合間に指示を出す渡部さん。的確に指示を出すことを心掛ける。

携も心掛け、中学校の部員と小学生がバレーキューをして交流するなど、中学校に行ってもすぐに部になじむような雰囲気づくりとつながりを切らさない活動も行っている。

子供たちには「バレーボールというスポーツの素晴らしさを伝えたい」と語る。「バレーボールは敵味方に分かれて行うスポーツ。チームが一つにならないと勝てないスポーツ。誰かのミスをかばうの持ちつ持たれつのスポーツだと思えます」とバレーボールの魅力は熱く話す。顔はママさんの優しい顔ではなく、指導者のりりしい顔。地区予選も厳しい戦いが予想され、さらに県大会では盛岡、気仙地域のチームの台頭とどこまでやれるか分かりませんが、まずは県大会出場、そして上位進出と目標に向かう。

### チームワークが バレーボールの原点だ

1980年県新人戦、81年県中総体、81年県新人戦と3大会連続で県大会を制した歴史のある大原中男子バレー部。

指導しているのは、同中卒業生で、その当時エースアタッカーとして3大会連続優勝の原動力となった中澤純さん(44)だ。「7時前からの朝練習、昼時間の外コートでの練習、放課後は暗くなるまでの練習。一日中バレー漬けだった」と振り返る。

それまで指導していた人から誘われ、母校のコーチとなって10年が過ぎた。携わってからの最高成績は県大会2回戦。古豪復活までの道のりはまだ途中だ。「バレーはカバールのスポーツ。チームワークが一番大事になる」と分析している。「個人プレーが多くては勝てない」とも。

県内では小学生からバレーをはじめている中学生も多い。「中学からバレーを始めるの時間がかかること」と話す。基



5月12日に行われた県春季大会。課題もあったが、収穫もある試合だった。(ブロック側が大原中)

本をしつかり身につければ「必ず追いつける」と信念を持つている。技術指導など「指導者も日々勉強しなければ」と研修会への参加なども心掛けている。そして指導したことが試合で発揮できた時は自分自身のことのように喜びを感じるとも語る。

### 指導の喜びを感じながら

自身が中学の時はこんなに練習して何になるのか疑問を持ったことも。しかし、県で優勝し「このためにつらい練習をしたんだ」と、練習のすべてが結果につながることを実感したといい、練習の積み重ねの大切さを説く。

挫折しそうになったこともあるというが、卒業生が進学、就職決定の報告に訪れることも。「やってきてよかったと思える出来事」と話す。

「自分が生まれ育った地の子供たち、そして母校を強くしたい」と思いを語り、「6月の大会では、できる限り上位を目指す」と話す。顔には、強い決意と子供たちへの愛情があふれていた。



### 興田小バレー部親の会 八重樫健一さん

男子が県新人大会で3位

興田小のバレー部は、学校統合をきっかけに始まりました。7年目になります。3人のわが子もみんなバレーをしています。始めた当初は、萩荘黒澤チームさんと同じように大会や練習試合も組めず、本当に苦労しましたね。ただ、感動も多かったんです。それは、子供たちの頑張る姿や試合でいいプレーをする姿。スポ少の魅力ですね。

2月の県新人大会で男子チームが3位に入賞しました。当初始まって以来の快挙でした。本当にうれしかったですね。今は、6月の全日本大会県予選でその成績を越えよう子供たちも親も、そして監督をはじめとする指導者も一生懸命頑張っています。萩荘黒澤さんとは、部を立ち上げた時期も同じで互いに苦労してこまめにやってきました。感謝しています。6月の県大会では、お互い頑張らしましょう。

4年後の岩手国体に向けて市バレーボール協会では、独自に国体選手育成プロジェクトを立ち上げ、事業を展開している。10年は小学生へのソフトバレー導入に向けた指導者講習会、11年には中学生指導者講習会、今年、中高指導者のコミュニケーション技術の開発などの講習会を開催し、各年代で底辺拡大や指導者の育成に努めている。また、中学校の選抜大会を開催し、県大会での活躍が光るなど効果が表れている。

選手の人々に大切なのは、結果もさることながら、それ以上にこれまでどう取り組んできたかの経過だ。

インタビューに答えてくれたある指導者の好きな言葉は「人生は未完成」。一つの目標に向かって努力する。それがかなうと次の目標が見えてくる。そしてまた、それを達成するために努力する。だから人生に完成はないという意味だ。

6月に、スポーツをしているみんなのドラマがクライマックスを迎える。その結末がどうであれ、次のドラマが、また始まっていく。「人生は未完成」。

頑張れ一関勢！

大会直前応援企画

「それぞれのドラマ、クライマックスへ」(完)

Library 図書館だより

Book Review

東山図書館



『どうやって作るの?』  
ネドレワツ作 竹下文子 訳  
紙、本、洋服をどうやって作るか知ってるかな? 幼い頃から手仕事に親しんできた作者が子どもにもわかりやすく紹介します。絵本を読む感覚で知識が広がる一冊です。

『平屋に暮らす』

totto

独特の雰囲気を持つレトロなたたずまい、階段で分断されない地続きの解放的な空間。そんな平屋住宅を愛する20人の暮らし方を紹介。新しい住まいの形が見えてきます。



『狼ばば様の話』  
柏葉幸子 作 安藤貴代子 絵  
瞳子は東山のおばあちゃんと雪の山里温泉へ。おばあちゃんが語る温泉まつわりの昔話の世界に入り込みます。岩手出身の作者が贈る郷土を感じさせる物語。

『不登校児再生の島』

奥野修司 著

沖縄県久高島留学センターでの不登校児再生の記録。大自然の中で心と体の健康を取り戻していく子供の姿には、子育てに悩む親へのヒントが...



オススメ Events

「劇団員の火 人形劇巡回劇場」

◆演目...「てぶくろを買いに」、「江戸しぐさ」

◆日時...7月1日(日) 10:00 ~

◆会場・定員...厳美公民館・先着 80 人

◎問い合わせ先...一関図書館

企画展「知っているようで知らない いわたの魅力」

◆期間...6月21日(土)まで

◆内容...県内の隠れた魅力を図書や雑誌など資料で紹介

◆会場...一関図書館

企画展「英国への招待」

◆期間...6月16日(土)~7月31日(日)

◆内容...イギリスや世界各国に関するさまざまな本を展示

◆会場...花泉図書館

▶一関図書館 ☎ 2147 ▶花泉図書館 ☎ 4939

▶大東図書館 ☎ 3541 ▶千厩図書館 ☎ 1122

▶東山図書館 ☎ 2243 ▶室根図書館 ☎ 3820

▶川崎図書館 ☎ 4123 ▶藤沢図書館 ☎ 5088

▶市立図書館ホームページ (休館日の情報などもこちらから)

<http://www.library.city.ichinoseki.iwate.jp/top.html>

Club ふれーふれークラブ!



舞川中学校野球部

僕たち舞川中野球部は、3年生13人、2年生1人、1年生7人で活動しています。

技術面、精神面ともにまだまだ未熟ですが、少しでも個々の技術を伸ばせるようにチーム全員で声を掛け合い、日々練習に励んでいます。

先日の大会では、一回戦敗退と悔しい結果に終わってしまいました。その悔しさをバネに、これからの練習に励んでいきたいと思えます。

6月に行われる中総体では、指導して下さる先生方や応援に来て下さる父母会の皆さんへの感謝の気持ちを忘れずにプレーし、県大会出場を目指します。

舞川中野球部主将 吉家輝樹さん (3年)

Pets ウチのこ自慢!



エル (雑種オス)

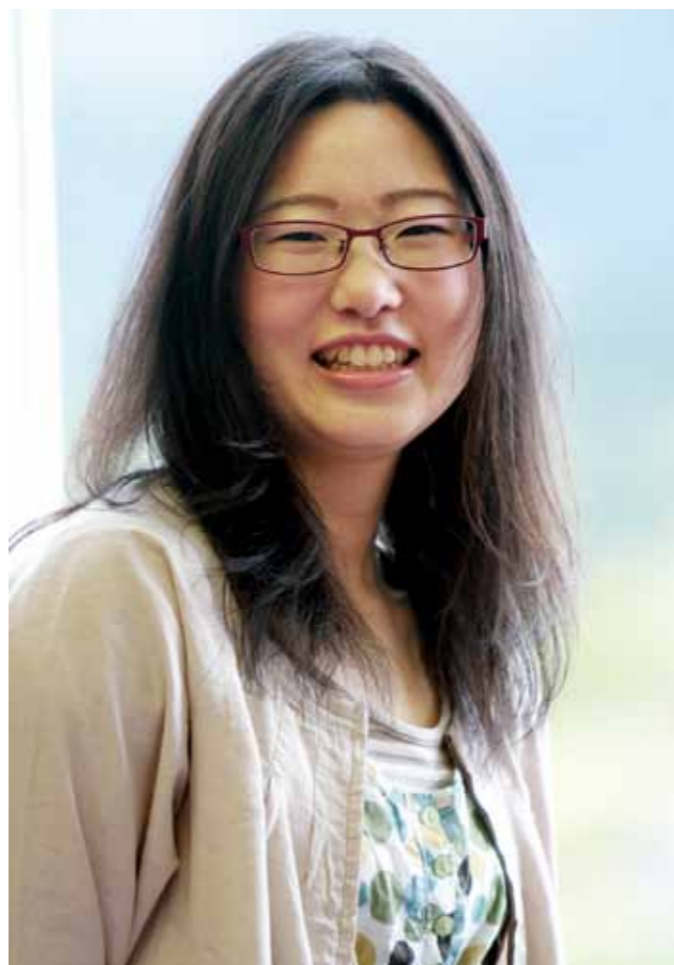
座布団の上でのんびりするの大好きです。

吉田てい子さん方 (藤沢)

かわいいペット大募集!

▶写真(デジカメ画像可) ▶名前 ▶種類とメスオス ▶応募者の住所・氏名・電話番号 ▶25字程度のコメントを明記して市役所市政情報課(メールアドレス shiseijyoho@city.ichinoseki.iwate.jp) まで。

Smile 笑顔で Good!



4月から薬王堂石手川崎店で働いている歩さん。総合職としてレジ打ちや商品のディスプレイなどを担当しています。仕事のモットーは「笑顔で接客を心掛けています。」

登録販売者の資格取得を目指す歩さん。「この資格がある仕事は幅が広がるから」と来年行われる試験の合格を目指し、勉強に励んでいます。

大学では吹奏楽団に所属していました。美術館は印象派の展示を横浜で見たくて、そちらで好きになった。地元が大好きという歩さん。「室根は自然がたくさんあります。おらかで良い人が多い優しい街」と話してくれました。

思いやりの気持ちを大切に、芸術を感じる  
小山 歩さん (室根町) 22歳

Kids Kid's Photo Studio キッズ写真館

河合美ノ里ちゃん(室根)  
23年12月29日生まれ  
パパ忠志さん・ママ純子さん  
美ノ里が歩けるようになるのを2歳上のお姉ちゃんがとても楽しみにしています。



小野寺仁菜ちゃん(一関)  
19年2月20日生まれ  
絆ちゃん(一関)  
23年3月29日生まれ  
パパ秀一さん・ママ粹さん  
いつも元気と笑顔がありがとう! 二人仲良くこれからもよろしくね!



加藤凛玖ちゃん(一関)  
22年6月16日生まれ  
琉泉ちゃん(一関)  
24年3月28日生まれ  
パパ祐弥さん・ママ麻美さん  
琉泉が泣いてると優しく頭を撫でてくれる凛玖。仲良い兄弟になってね☆



中館雅志ちゃん(花泉)  
24年3月9日生まれ  
パパ勝弘さん・ママ千里さん  
みんなを笑顔にしてくれるまーくん。元気で優しい子に育ってね。

小学校入学前の子供たちを募集!

①写真(最近撮影したもの・デジカメ画像も可) ②氏名(ふりがな) ③生年月日 ④電話番号 ⑤父母氏名 ⑥30字程度でお子さんへのメッセージを明記し、市役所市政情報課 ☎ 021-8501 (住所不要) または shiseijyoho@city.ichinoseki.iwate.jp まで (毎月先着4組)



**掲示板** ● Bulletin Board

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。次回7月1日号の締め切りは6月8日⑤です。詳しくは、本庁市政情報課 ☎ 8182 へ

**1 さとっこストリングス会員募集**

一緒にバイオリンを弾きませんか。  
 ■練習日・場所…毎月第2、4④10:00～12:00・中里公民館  
 ■対象・定員…小学1～6年生・5人  
 ■会費…月1,000円(別途年500円)  
 ☎事務局 加藤 ☎080-5553-7338(18時以降)

**2 どんぐりの会チャリティー**

障がいのある人たちと共に手を取り合った活動をテーマに開催します。  
 ■日時…6月24日④10:00～13:00  
 ■場所…真柴コミュニティセンター  
 ■内容…舞台発表、お茶会など  
 ☎どんぐりの会 北岡 ☎3452

**3 第35回萩荘野焼まつり**

作品を作って焼いてみませんか。  
 ■日時…7月28日④～29日④  
 ■場所…萩荘尾花が森キャンプ場  
 ■参加申し込み…7月13日④  
 ■その他…粘土の配布や作品制作指導などは問い合わせください。  
 ☎萩荘公民館 ☎2325

**4 「須川小唄」舞台講習会**

一閑夏祭りで「須川小唄」を一緒に踊りませんか。  
 ■日時…6月17日④13:00～15:00  
 ■場所…市総合防災センター3階第3会議室  
 ■対象・受講料…どなたでも・無料  
 ☎紫津喜の会 柏木 ☎2054

**5 「硬式テニス」モーニングプレイ会員募集**

初心者には日体協公認指導員が指導します。  
 ■活動日時…毎朝6:00～8:00  
 ■場所…市営青葉テニスコート  
 ■申し込み…下記まで  
 ☎一閑硬式テニス倶楽部 佐藤 ☎2262 または現地

**6 大槻玄沢顕彰会春季講演会**

大分大学教育福祉科学部の鳥井裕美子教授が「大槻玄沢の語学力」について講演します。  
 ■日時…6月24日④15:00～17:00  
 ■場所…一閑文化センター小ホール  
 ☎大槻玄沢顕彰会事務局 吉田 ☎FAX 3925

**7 みんなで楽しむ謡曲教室**

能の魅力を教える教室を地域、学校などに出向いて開催します。  
 ■期間…5月～11月  
 ■内容…能に関するクイズゲーム、謡・仕舞の実演など  
 ■費用…無料  
 ☎閑謡会事務局 河内 ☎4933

**8 外来案内ボランティア募集**

昭和病院は、外来患者の案内や再来機受け付けの説明をするボランティアを募集します。  
 ■活動日時…④～④9:00～12:00、14:00～16:00(④は12:00まで)  
 ■対象…15歳以上の人  
 ☎昭和病院医療相談室 ☎2020

**9 第39回陸美展**

両磐地方の県卓越技能者らによる伝統工芸品を展示します。  
 ■日時…6月2日④、3日④、4日④9:00～17:00(4日だけ16:00まで)  
 ■場所…一閑文化センター展示室  
 ☎陸美会事務局 小野寺 ☎9036

**博物館催し物案内**

☎一閑市博物館 ☎021-0101 一閑市巖美町字沖野々 215番地1 ☎3180  
 ホームページ <http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp>

**テーマ展「合併記念展 藤沢の文化財」**  
 ▼日時…6月17日④まで▼内容…藤沢で護り伝えられた文化財の紹介  
**和算講座(一般編)**  
 ▼日時…6月2日④13時30分～15時▼講師…岩手県和算研究会▼定員…一般36人▼参加料…無料  
**伊達政宗文書の館長解説会**  
 ▼日時…6月3日④13時30分～14時30分  
**陸奥話記を読み解く**  
 ▼日時…6月9日④13時30分～15時30分▼定員…一般36人  
 ※会場はいずれも一閑博物館

**参加料…300円(資料代)**  
**館長講座**  
 ▼日時…6月10日④13時30分～15時▼内容…藤原四代はみな次男だった 何故なのだろうか▼定員…一般50人▼参加料…無料  
**大人の調べ学習―路傍の石碑**  
 ▼日時…6月17日④13時30分～15時30分▼内容…講演「磐井地方の石材について」▼講師…佐々木繁喜氏(宮城県登米高校教諭)▼定員…一般20人▼参加料…300円(資料代)

**摺沢八幡神社本殿**  
 摺沢地区の鎮守で集落を見下ろせる高台に鎮座する摺沢八幡神社本殿。創建は前九年合戦の際、源頼義(みなもとのよりよし)が八幡菩薩に戦勝を祈願して勝利を収め、社殿を建立したのが始まりとされています。本殿は貞享3年に再興、享保13年に内陣の一部が改修されました。昭和33年に屋根をかやぶきから瓦ぶきに変更したものの、保存状態は全体的に良好。江戸初期から中期に至る堅実な様式の手法の見られる遺構で、本県における神社本殿建築史上貴重な事例となっています。同神社所蔵には市指定文化財で、平安初期の作と推察される「蔵手刀」と、八幡太郎義家が前九年の合戦で使用し神社に奉納したとされる「摺沢八幡神社の鏡」があります。



**市営住宅など入居案内** ● Public Housing

☎本庁建築住宅課 ☎8532  
 または各支所建設課土木係

所在地	番号	住宅の名称	築年	間取り	家賃月額	備考
花泉	①	林ノ沢住宅17号(簡易耐火平家)	S43	2K	4,900円～7,300円	単身可
大東	②	摺沢駅前特定公共賃貸住宅4号(木造2階)	H13	1DK	28,600円	単身用
大東	③	摺沢駅前特定公共賃貸住宅6号(木造2階)	H13	1DK	28,000円	単身用
東山	④	山谷特定公共賃貸住宅40号(木造平家)	H20	3DK	48,000円	単身不可

■募集期間…6月1日④～11日④※ただし④⑤を除く  
 ■入居資格…▶同居の親族がいる(①～③、半壊以上の防災証明書の交付を受けた人を除く)▶収入が基準に該当している▶住宅に困っている▶市税などを滞納していない▶暴力団員ではない

ない一の要件を全て満たしている人  
 ■抽選会…▶日時 6月20日④10:00～▶場所 ①花泉支所3階302会議室②③潤い活力プラザ2階ギャラリー1④東山支所2階第2会議室

**一閑文化センター 催し物案内** ● Entertainment

☎一閑文化センター ☎2121 ホームページ <http://ichi-bun.com>

**1 第3回全日本エレキ音楽祭**

全国から腕自慢のエレキバンド20団体が集合。鼓動踊らすビート、哀愁漂う泣きのギター、魅惑のエレキサウンド。聴く人々を酔わすエレキ「エレ音」で、エレキ漬けの2日間を堪能してください。  
 ■日時…8月25日④11:00～18:00、26日④10:30～17:30

**2 アメリカ陸軍軍楽隊 JAZZ & POPS LIVE 2012**

アメリカ軍の厳しいオーディションをパスして選ばれた音楽家たち総勢20人で構成されるビックバンドのステージ。  
 ■場所…大ホール  
 ■入場料…1日券1,000円(全席自由)

本場のアメリカンジャズとポップスなど多彩なプログラムを迫力ある演奏で聞かせます。  
 ■日時…9月8日④開場17:30、開演18:00  
 ■場所…大ホール  
 ■入場料…全席指定一般2,000円(当日2,500円)、高校生以下1,000円(当日1,200円)

身近な生活情報がいっぱい!!読みやすい新聞。  
 それが**岩手日日**です。  
 購読料(1カ月) **2,243円** (税込)  
 お支払いは**自動振替**をご利用下さい。  
 ●お求めやすい料金も魅力!!  
 ●うれしい読者サービス!!  
 ●生活情報満載フリーペーパー「いわにちりんぐ(アング)」(第2、第4金曜日発行)  
 ●便利な「4か月分リサイクル」(年3回)  
 ●地域の記事を中心に、スポーツ、連載企画、国内外のニュースも盛り沢山。  
 ●**岩手日日販売株式会社** ☎0120-22-4317  
 ●本社・一閑店 ☎021-0880 一閑市新大町3-9 TEL.0191-23-8693  
 ●東山店 ☎028-0302 一閑市東山町長坂字西本町2-13 TEL.0191-47-3444  
 ●水沢店 ☎023-0827 奥州市水沢区太田通り1丁目7-5 TEL.0197-51-6380  
 ●江刺店 ☎023-1111 奥州市江刺区大通り1-15 TEL.0197-35-7220  
 ●北上店 ☎024-0062 北上市藤巻町二丁目14-37 TEL.0197-85-3887  
 ●花巻店 ☎025-0075 花巻市花巻町3-2-3 TEL.0198-41-2255  
 ●石巻店 ☎028-3172 花巻市石巻町北寺林第11地割106-1 TEL.0198-46-1610

日本製紙クレネックススタジアム宮城  
**希望、夢、感動。**  
 ともに、希望を描き、夢を語り、感動する。  
 そして…復興へ向かい『ともに、前へ。』  
 日本製紙株式会社  
 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-1-10 (第二東北ビル) TEL.022-262-3911 110  
 日本製紙クレシア株式会社

募集

品質管理検定O.C検定を市内で実施します

現在、受験願書の請求を受け付けています。受験を希望する人は、6月7日(金)までに(株)岩手県南技術研究センターへ願書を請求してください。詳しくはホームページ(http://www.sirc.or.jp)をご覧ください。

◇受験日時：9月9日(土)【2級・4級】10時30分～12時【1級】13時30分～15時30分【3級】13時30分～15時

◇会場：(独)国立高等専門学校 機構一関工業高等専門学校

◇申込期限：6月13日(金)

◇(株)岩手県南技術研究センター ☎ 24 4 6 8 8 または本庁工業課 ☎ 21 8 4 5 1

消費生活サポーターを募集します

◇活動内容：①地域住民に対する消費生活に関する情報提供 ②地域で悪質業者などの情報を得た場合、当該情報の県への提供 ③店舗やチラシなど不当な表示や景品に係る県への情報提供

◇登録期間：登録申請が受理された日から25年3月31日まで

◇応募先：左記まで

岩手県立県民生活センター ☎

総合計画審議会委員を募集

市は、総合計画後期基本計画の施策の進捗状況や実施計画の策定にあたり重点的に実施すべき事業などについて意見をいただくため「一関市総合計画審議会」の委員を募集します。

◇募集人員…5人

◇応募資格…市内在住の20歳以上で、市の行政全般に関心があり、平日昼間の会議に出席可能な人

◇任期…委嘱の日から2年間  
◇応募方法…本庁企画調整課および各支所地域振興課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入、まちづくりに関する提案・意見(任意用紙に400字以上)を添付し、郵便、ファクス、メールまたは持参で。※用紙は、市ホームページからダウンロード可

◇応募期限…6月15日(金)必着  
◇選考方法…提出いただいた提案、意見などをもとに選考します  
◇その他…市の規定による報酬、旅費を支給。第1回審議会は7月に開催予定です

本庁企画調整課 ☎ 21 8 6 4 1 / FAX ☎ 21 6 4 4 または各支所地域振興課

019-624-2586 / FAX 019-624-2790

県職員獣医師の採用試験を実施します

◇資格：昭和42年4月2日以降に生まれた人で獣医師法に規定する獣医師免許を取得または採用までに取得見込みの人

◇申込期限：6月29日(金)

◇第1次試験：【試験日】7月8日(土)【試験地】県庁12階特別会議室

◇県総務部人事課 ☎ 019-629-5071

女性センター自主クラブ会員募集

【クラシッククラブ】

今話題のエクササイズで健康的な体をつくりませんか。

◇活動日：毎月第1、第3(金)13時30分、20時30分、11時30分、15時

◇内容：①同センターの支援活動について ②乳幼児の事故と病気の世話 ③乳幼児の心と遊び

◇申込期限：6月1日(金)、6月20日(金)

◇一関市ファミリーサポートセンター ☎ 6 0 2 0 / FAX ☎ 6 0 2 4

【発達障がい特性】

両磐地域の高校、特別支援学校の教諭、障がい福祉サービス事業所職員などが対象です。

◇日時：6月22日(金)13時30分～15時

◇場所：本庁会議室棟第1会議室

◇一関地区障がい者地域自立支援協議会就労支援部会事務局(社会福祉法人平成会メイフラワー内) ☎ 9 1 0 0

催し・講座

岩手県南地区オストメイト講習会

人工こう門や人工ぼうこう増設者を対象にストーマの日常管理、福祉制度などについて講演会(無料)や個別相談を行います。

◇日時：6月3日(土)13時～17時

◇会場：市総合福祉センター

◇日本オストミー協会岩手県支部 南地区世話人 久保田武朗 ☎ 3 3 9 4

子育ての相互支援活動に必要な知識を学びましょう

市ファミリーサポートセンターが会員を対象に行う研修会です。これから会員として活動を希望する人も受講できます。

◇日時：6月5日(火)10時～10時

◇場所：本庁会議室棟第1会議室

◇一関地区障がい者地域自立支援協議会就労支援部会事務局(社会福祉法人平成会メイフラワー内) ☎ 9 1 0 0

時30分～15時

【ベルの会(ミュージックベル)】

美しい音色のミュージックベルと一緒に奏でてみませんか。

◇活動日：毎月第2、第4(金)13時30分～15時30分

◇会場：どちらも女性センター

◇女性センター ☎ 2 1 4 5

クラシックの名曲を一緒に演奏しませんか

一関市民オーケストラは、11月18日(日)の第12回記念公演に演奏会に向け練習に励んでいます。一緒に演奏する団員を募集します。

◇練習日：毎月(土)18時～22時

◇場所：秋荘公民館 一関文化センター小ホール

◇対象：弦楽器、管楽器奏者の全パート(高校生以上)

◇指導・指揮：前宮城教育大学教授 渡部勝彦氏

◇同団事務局 佐々木 ☎ 0 9 0 9 0

新社会人 フォローアップセミナー

平野順子氏を講師に社会人としてのマナーとコミュニケーションについて、学びます。

◇日時：6月27日(土)10時～16時

◇会場：一関文化センター

◇受講料：無料

◇対象：市内の企業、事業所の24年度新卒新入社員

◇定員：先着30人

◇申し込み：6月20日(金)まで

◇本庁労働政策課 ☎ 8 4 6 1

山目公民館主催の講座・教室に参加しよう

【リフレッシュ講座】

◇日時：6月6日～7月4日までの毎週(土)18時30分～20時

◇対象：20歳以上

◇定員：20人

◇申し込み：5月29日(火)から

◇一関市民館 ☎ 2 1 4 8

庭づくりのノウハウを学ぼう

◇日時：6月21日(土)～10月25日(土)全6回、9時30分～12時

◇場所：一関文化センターほか

◇定員：先着20人

◇内容：垣根づくり、刈り込みの仕方

◇受講料：無料

◇申し込み：6月1日(金)9時から電話で左記まで

◇一関市民館 ☎ 2 1 4 8

いけばな体験教室

◇日時：6月23日(土)10時～11時30分

◇対象：小学生、保護者

◇定員：先着15人

◇費用：500円

◇申し込み：6月5日(火)～15日(金)までに電話で

◇会場は、いずれも山目公民館

◇山目公民館 ☎ 2 1 0 4

遺族による慰霊巡拝行います  
国は、旧主要戦域の陸上と遺骨収集が望めない海上などの戦没者を対象に遺族による「慰霊巡拝事業」を実施します。  
◇対象地域…旧ソ連(ザバイカル地方、沿海地方)、中国東北地区、硫黄島、東部ニューギニア、北ボルネオ、トラック諸島、マリアナ諸島、フィリピン、マーシャル・ギルバート諸島。  
※地域ごとに申込期限が異なります  
本庁社会福祉課 ☎ 8355 または各支所保健福祉課

生涯スポーツ教室 暮らしに運動を取り入れよう

- ①トレーニング教室  
◇期日…7月6日～8月3日までの毎週(金)全5回  
◇時間…10:30～12:00  
◇場所…東山総合体育館  
◇定員…先着14人  
◇参加資格…市内に居住または勤務する人  
◇参加料…500円  
東山総合体育館 ☎ 1141
- ②らくらくスポーツ教室  
◇期日…7月12日～8月9日までの毎週(土)全5回  
◇時間…10:30～12:00  
◇場所…藤沢体育館  
◇定員…先着20人  
◇参加資格…市内に居住または勤務する人  
◇参加料…500円  
一関市総合体育館 ☎ 3111

ご自宅・会社の不用品 買い取ります (株)旭日商事一関支店 リサイクルセンター 0191-29-3088

解体のことならお任せください。一般住宅・車庫・物置・倉庫から工場まで 廃棄物のリサイクル・中間処理も自社で行っております。 4tダンプ1台あたり(運搬込み) 一関地区 4,725円(税込)

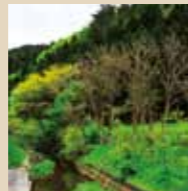
広告に関するお問い合わせは 岩手日日新聞社営業局まで TEL0191-26-5111 一関市東台14-37





1

1 所狭しと道具が並ぶ作業場／2 鐵治さんが作った紫雲石硯。原石によって硯の形も多様／3 仕上げに使う漆は自宅近くから採取。市販の物と比べ、湿度があつて乾燥時間が短いので、使い勝手がいい／4 作業場に置かれた研ぎ石／5 彫る箇所に合わせて複数ののみを使い分ける／6 紫雲石を薄く、彫る鐵治さん。職人技だ



3



4



5



6



2

## 製硯師 佐藤鐵治さん

### 素材と工程の全てを自力 風合いを生かしたものづくり

東山町田河津の佐藤鐵治さん(81)は、紫雲石硯を手掛ける製硯師。佐藤家で製硯が始まったのは今から70年以上前。雄勝硯の職人山本儀兵衛の息子幸治郎が晩年、鐵治さん宅で世話になりながら彫ったことがきっかけだ。見よう見まねで始めた祖父鐵三郎さんが初代。鐵治さんは三代目だ。

原料の紫雲石は、大船渡市から東山町夏山に走る4億年以上前の地質から産出される輝緑凝灰石。あざき色の地に浮かび上がる紫色の斑点模様が特徴だ。目が細かいことから墨との相性がよく、繊細な線を出すことができる。

紫雲石は、自宅から4キロほど北上した山中にある。上土を掘って岩を掘る。石割なたで割って目の粗さなどを確認する。延々と続く作業に「石採りが一番大変。掘ってみなければ(質が)わからない」と苦労

かつて、夏山には7、8人の職人がいたが、現在は鐵治さんただ一人。肩と手にはアザやタコが絶えないが、「元氣なうちは続けたい」と笑う。彫りの技術を研究するため産地の宮城県雄勝町に通うことも。同じものが二つとない唯一無二の作品を追及し続ける。

自宅脇の作業小屋が加工場。原石を電動カッターで切り、のみを入れる。のみを構える表情は凛々しい。紫雲石の自然な風合いを損なわないよう、少しずつ彫り進める。作業場を染める赤い石がすが印象的だ。

彫った硯は、研ぎ石と水ペーパーで磨き上げ、仕上げに漆を施す。漆かきや漆塗りも自力でこなす徹底ぶり。こうして100%夏山産の紫雲石硯が出来上がる。



#### PROFILE

#### 佐藤鐵治さん

1930年東山町生まれ。教員退職後、東山町議会議員を4期務める。祖父鐵三郎さんに習い、二十歳頃から硯作りを始めたが、本格的に取り組んだのは教員退職後から。佐藤家製硯師の3代目。妻、長男夫婦、孫の5人家族。東山町田河津在住。81歳

## ILCの誘致に向け、鳩山元首相が大東町を視察

2.May 2012



鳩山由紀夫元首相は5月2日、大型加速器「国際リニアコライダー」(ILC)計画建設候補地の大東町大原地区を視察しました。リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟会長の鳩山氏は「ILCは世界に向けて復興をアピールする最大の事業だ。ぜひここで世界的な研究を進めてもらいたい」と述べました。

現地で勝部修市長は「想定されるルートの概要」地域の特性(優位性)ILC誘致による国際学術

研究都市のイメージと都市構想の策定に向けた取り組み▶北上高地(山地)の地質一などについて説明しました。

世界に1カ所だけ設置されるILCは国際プロジェクト。日米欧などの複数国が候補地になっています。今年中に国際組織が工学設計をまとめ、2013年には建設地の各国協議が始まる見込みです。

鳩山氏は前日の1日に岩手県庁を訪れ、達増拓也知事にILC誘致に協力する考えを示しています。

## みちのくひろし旅で溝畑宏前観光庁長官が一関市を訪問

10.May 2012



前観光庁長官の溝畑宏氏が5月10日、勝部修市長を訪問し、観光振興や震災復興について、熱く語りました。溝畑氏は、観光庁長官時代に自ら手がけた「東北観光博」を盛り上げるため、自転車でも東北各地を巡る「みちのくひろし旅」を展開しています。その訪問先の一つとして、当市に立ち寄りしました。

溝畑氏は4月27日に福島県新地町をスタート。一路北上して5月上旬に岩手県入りし、当市、平泉町、北上市や花巻市の観光地などを訪

れ、多くの県民と触れ合いました。

市役所で溝畑氏は「被災者への受け入れや被災地支援に誠実に対応いただき感謝しています」と語ると勝部市長は「市の役割は隣接する被災自治体の後方支援。近助の精神で取り組んでいます」と答えました。旅先の様子は、インターネットの動画配信サイト「Ustream」(ユーストリーム)で発信されています。



## 被災地から世界へ、感謝の気持ちを歌に乗せて発信

15.May 2012



一関市出身のトータル・サウンド・アーティストでティートックレコーズ(本社・東京恵比寿)代表取締役社長の金野貴明さん(35)は、このほど被災地発信ソング「未来への扉」を発表しました。

これは、東日本大震災で復興支援を受けた被災地から、世界中に感謝の気持ちを発信しようという企画。金野さんと一般参加者が「未来への扉」を歌い、CDや音楽配信サイトで世界へ発信します。

収録は6月30日の一関文化センターを皮切りに岩手、宮城、福島、茨城の4県11市町で7月29日まで行われ、9月12日に

全国発売されます。利益は、一関市内のNPO法人や国連機関などを通じて全額寄付され、世界の子供たちのために役立てられます。

金野さんは「被災地と世界の絆を一層深め、まだまだ続く復興への道のりを再認識してもらおうきっかけになれば」と一緒に歌ってくれる一般参加者を募集しています。

曲は同社ホームページからダウンロードできるほか、動画サイトのYouTube(ユーチューブ)でも歌詞付きのプロモーションビデオが公開されています。

- 募集期限...6月29日◎まで
- 申し込み...☎03-5825-4371またはホームページhttp://www.t-tocrecords.net
- 音源の入手方法...http://www.t-tocrecords.net/mirai.html



わたしの夢 | &lt;第8回&gt; | 室根西小

算数が得意。珠算も暗算も  
さらに上を目指す。  
明るく、元気を振りまく、  
小学校の先生になりたい。



## DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

### 小野寺結衣さん

おのでら・ゆい  
室根西小6年 室根町矢越

休み時間は一輪車で遊んでいます。趣味は3年から始めたソフトボール。スポ少ではキャプテン、ポジションはピッチャーです。練習は週4回。家ではお父さんとピッチング練習もします。珠算教室に通っています。検定では珠算1級、暗算2級に合格しました。ピアノも習っています。今年の夏は速く泳げるようにクロールを頑張りたいです。夢は小学校の先生。私たちに一生懸命教えてくれる姿がかっこいい。みんなを元気にできるような先生になりたいです。

#### 編集後記

▼体育祭。親子競技に出た。長男と二人三脚、50Mを全力疾走。ついていくのがやっとだった。走力は抜かれた。身長は追いつかれた。息子の成長を喜ぶ一方で、体重だけは余裕で勝っている。笑えない。

(畠山 浩)

▼市営バスの取材や編集などにご協力いただきました皆さん、ありがとうございます。田植えが最盛期の花泉で気持ちよく取材できました。私も休日に田植えをしました。苗だけでなく携帯電話も植えてしまいました。後悔してません。実りの秋が楽しみです。

(西村慎太郎)

▼今月も地域の話題探しに悪戦苦闘……。困っていたところに一本の電話が。大東地域の方から情報提供でした。大変ありがたかったです。カメラとノートを持って早速取材に向かいました。皆さんからの旬な情報をお待ちしています。

(佐藤正利)

▼花泉の市営バスに乗りました。遠足気分がわくわく。車内の会話も楽しめました。▼梅雨の時期が来ます。きれいにアジサイが咲いてくれるでしょう。気温の変化には注意。しっかりと体調管理して大好きな夏を待ちます。

(新田 瞳)